

# 札幌新まちづくり計画市民会議からの提言の概要について

## 札幌新まちづくり計画市民会議について

《札幌新まちづくり計画市民会議とは》  
 市民自治が息づくまちづくりの考えのもとに、新しい市民参画の取り組みとして、まちづくりの実施計画として初めて市民会議を設置  
 「市の素案」などをもとに市民ニーズとの検証や必要な議論を行い、まちづくりの共通認識を形成して、ビジョン編策定に向けて提言  
 《審議経過》  
 『経済・雇用』、『共生・地域づくり』、『環境・都市機能』、『文化・人づくり』の4つの分科会を設置  
 H15.11.6以降全体会議5回、分科会17回の計22回の会議を開催（H16.4.12提言）

## 提言のポイント

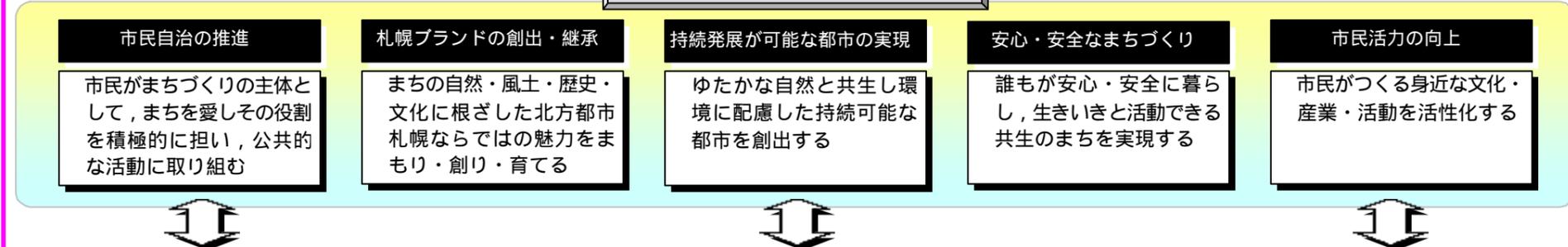
《「市の素案」に対する意見》  
 適切な現状・課題認識のもとに、市民ニーズに適合した施策が提示されており、おおむね妥当市民の主体的な活動の総合的な支援の視点など、さらに検討を求める事項は総論・各論に記載  
**《重点的に取り組むべき施策(総論・各論)》**  
 各分科会でまとめた重点施策を各論として整理各論の共通事項、主要事項を総論として整理  
 《資料編》  
 委員の個別意見も含め、分科会からの報告を登載。議論の過程を記録として残すとともに、今後のまちづくりの参考材料として提示

## 計画への反映

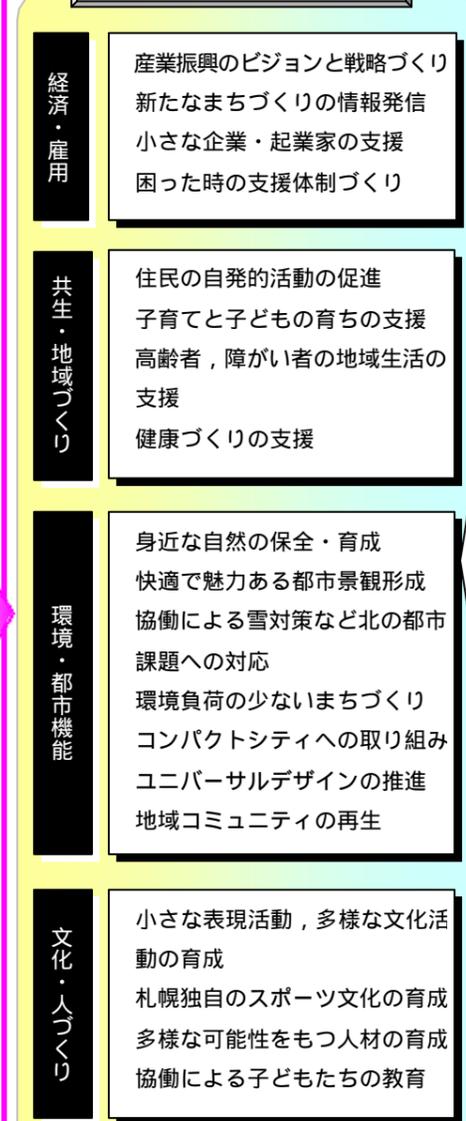
以下の考え方により、市民会議の提言内容についてではできるときに計画に反映  
 市民会議の提言を受けて、市民の目線から見た、これからの「まちづくりの大切な視点」を設定その他の提言についても計画に極力反映

## 総論の骨子

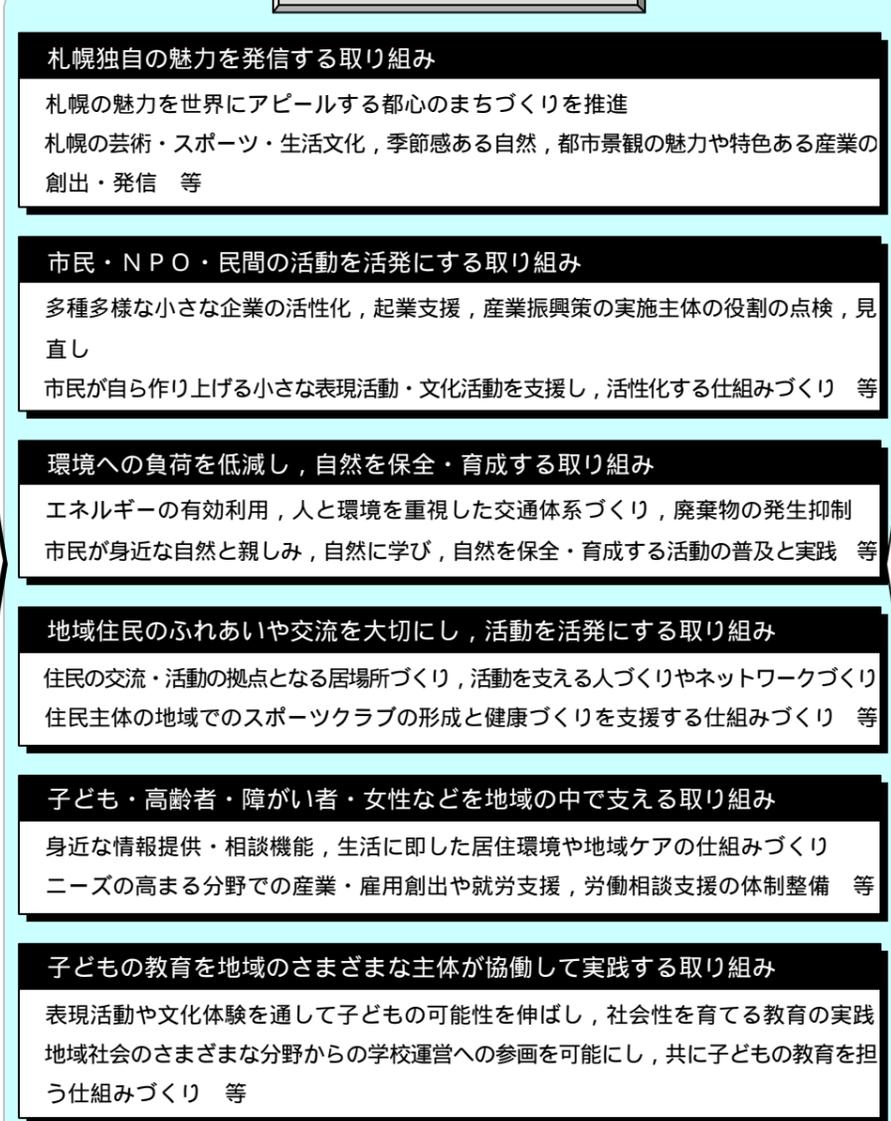
### これからのまちづくりの大切な視点



### 取り組みの方向・課題



### 当面の重点的な取り組み



### 取り組みの進め方

